

3 ミシマ・オーエー・システム株式会社



事業名

製造業における生産性向上と労働人口減少に対応する
次世代プラットフォームの開発

事業概要

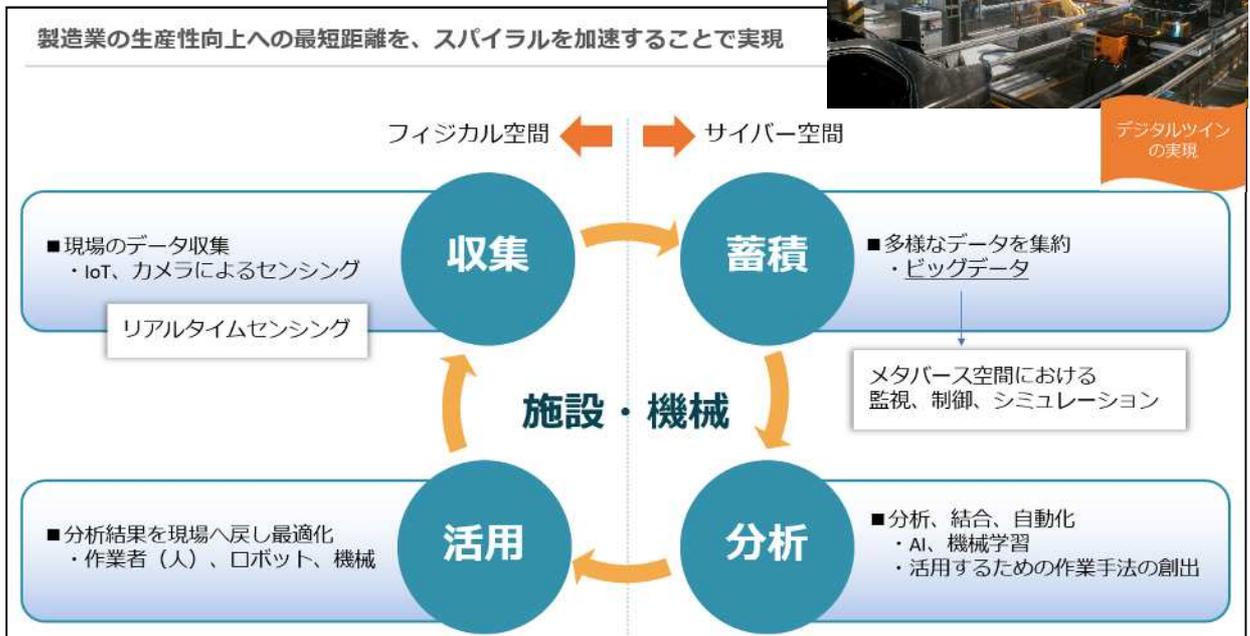
SCADA(※)と、AIや3D技術等の最先端技術を融合させることで、機器の稼働状況等を仮想空間で再現し、施設、インフラ監視の効率化を図る。

プロジェクトの実施により、製造業の現場におけるDX化の促進、多様な働き方、デジタル人材の育成、現場の脱炭素への貢献を目指す。

※ 施設やインフラを構成する装置・設備から得られる情報を、ネットワークを通して一か所に集めて監視し、必要に応じて制御するシステム

令和4年度の実施事業

AR・3D技術を用いた次世代表現機能の開発を行う



※デジタルツインとは

現実の世界から収集した様々なデータ（機器の稼働状況、湿度、温度など）をメタバース空間へリアルタイムで再現する技術のこと

経済・社会・環境への効果

経済	中小企業のDX推進、雇用促進
社会	ダイバーシティの実現
環境	デジタルツインでのシミュレーションによる炭素低減

問合せ先

ミシマ・オーエー・システム株式会社

担当者：柳原 やなぎはら

住所：北九州市八幡東区枝光2-1-15

TEL：093-681-3681